

産業建設委員会

令和2年11月6日(金)
午前10時～ 時 分
第4委員会室

【委員】串崎委員長、飛野副委員長
川上委員、野藤委員、笹田委員、布施委員、道下委員

【委員外】

【議長団】

【執行部】

(産業経済部) 湯浅産業経済部長、佐々木産業経済部副部長(兼広島事務所長)、
大驛商工労働課長、山口産業振興課長、永見水産振興課長、
戸津川水産振興課副参事、岸本観光交流課長

(都市建設部) 鎌田都市建設部長、邊建築住宅課長

(金城支所) 篠原金城支所長、河内産業建設課長

(地域政策部) 川合定住関係人口推進課長

【事務局】近重書記

議題

1. 執行部報告事項

- | | |
|--|-------------|
| (1) 産業経済部所管の新型コロナウイルス感染症関連の事業者向け支援策の状況について(報告) | 【商工労働課】 |
| (2) どぶろく特区の範囲の変更について(報告) | 【産業振興課】 |
| (3) 漁業別水揚げについて(報告) | 【水産振興課】 |
| (4) 湯屋温泉湯量調査結果について(報告) | 【金城支所産業建設課】 |
| (5) 浜田市雇用促進住宅の指定管理者について(報告) | 【建築住宅課】 |
| (6) その他 | |
| ・美又温泉の状況について | 【金城支所産業建設課】 |

2. その他

3. 産業建設委員会の取組課題について

以上

産業経済部所管の新型コロナウイルス感染症関連の事業者向け 支援策の状況について（報告）

新型コロナウイルス感染症における事業者支援につきましては、5 月臨時議会以降、補正予算措置を行い事業実施しております。各事業の執行状況におきましては以下のとおりです。
(令和 2 年 10 月 23 日現在)

補助金名（担当課）	補正時期	予算額	申請件数	申請金額	執行率	申請締切
感染症対策観光事業者等支援事業補助金 (観光交流課)	5 月	10,950 千円	40 件	3,071 千円	28.0%	1/29
	状況	県の「商業・サービス業感染症対応支援補助金」が創設され、執行率が低迷。10 月から制度を拡充し、飲食店を対象とした。				
事業者向け家賃補助金 (商工労働課)	5 月	148,500 千円	273 件	43,597 千円	29.4%	12/28
	状況	感染症拡大の第 2 波・3 波を想定していたこと及び国の家賃支給付金が 7 月から開始されたことにより、執行率が低迷。				
県コロナ資金信用保証料補助金 (商工労働課)	5 月	36,000 千円	7 件	580 千円	1.6%	終了
	状況	5/1 より国・県による無利子・信用保証料不要・据置最大 5 年融資が開始され、それ以後は申請が無かった。				
商業・サービス業感染症対応支援補助金 (商工労働課)	6 月・7 月・流用	140,000 千円	254 件	104,213 千円	74.4%	12/28
	状況	業種拡大や県補助金の増額等により予算を増額し執行した。				
中小企業者等応援給付金 (商工労働課)	7 月	160,000 千円	160 件	48,200 千円	30.1%	12/28
	状況	感染症拡大の第 2 波・3 波を想定していたこと及び持続化給付金の対象となる事業者が多かったことから、執行率が低迷。				
観光事業者等応援給付金 (観光交流課)	7 月	29,160 千円	31 件	16,920 千円	58.0%	10/30
	状況	宿泊施設、観光バス事業者及び旅行者からは、概ね想定どおりの申請があったが、イベント事業者からの申請が少なかった。				
水産加工事業者等応援給付金 (水産振興課)	7 月	40,000 千円	48 件	31,350 千円	78.4%	12/28
	状況	事業所数と従業員数が想定と実態に差があり、8 割の執行率となった。今後 4 件が申請を予定。				

事業者への周知については、広報はまだ 11 月号での再度案内、商工団体の広報誌への掲載、セーフティネット認定事業者への個別案内などにより周知を図っています。

また、6 月 15 日に本庁 4 階講堂 A に開設した「事業者支援相談窓口」については、12 月 28 日をもって閉鎖し、以後、本庁 4 階産業経済部各課にて事業者相談の対応を行います。

どぶろく特区の範囲の変更について（報告）

本市では、平成 17 年 11 月に「ふるさと弥栄どぶろく特区」が特区認定されました。その後、平成 20 年 7 月に果実酒特区が追加認定されて、現在、弥栄自治区で 2 事業者がどぶろくを製造しています。

今回、市全域でどぶろく製造を可能にするため、どぶろく特区の範囲を市全域に拡大します。本市の観光資源の魅力を増すことにより、交流人口の増加や地域活性化を推進します。

1 特区の状況

平成 17 年 11 月	「ふるさと弥栄どぶろく特区」認定
平成 20 年 7 月	果実酒特区が追加認定される。 「ふるさとはまだ果実酒・ふるさと弥栄どぶろく特区」に名称変更 ○対象区域：どぶろく特区 … 弥栄自治区のみ 果実酒特区 … 浜田市全域
特例措置番号 707（708） 特定農業者による特定酒類の製造事業 内閣総理大臣の認定を受けた構造改革特別区域内において、農家民宿等を営む農業者が、自ら生産した米又は果実を原料とした濁酒（いわゆる「どぶろく」）又は果実酒を製造するため、濁酒又は果実酒の製造免許を申請した場合には、一定の要件の下、最低製造数量基準（現行 6 キロリットル）を適用しない。 果実酒は自己の製造場又は営業場での飲料を目的とし、そこ以外での提供はできない。	

2 変更内容

令和 2 年 9 月 18 日付けで内閣府に構造改革特別区域計画の変更申請書提出。

項目	変更前	変更後
どぶろく特区の区域の範囲の変更	浜田市の一部（旧弥栄村）	浜田市の全域
特区の名称	ふるさとはまだ果実酒・ふるさと弥栄どぶろく特区	ふるさとはまだ果実酒・どぶろく特区

3 今後の予定

令和 2 年 12 月	内閣府 特区(変更)の認定
令和 3 年 3 月	山陰浜田港公設市場開業、新規事業者のどぶろく製造開始。

漁業別水揚げについて（報告）

〈令和2年9月〉

令和2年11月6日
産業建設委員会資料No.1
産業経済部水産振興課

◆全体状況◆ 水揚量：440トン（前年比：39%、-681トン） 水揚金額：2億3,711万円（前年比：52%、-2億2,075万円）

【地元沖合底曳網漁業】 水揚量：242トン（前年比80%）
水揚金額：1億5,600万円（前年比84%）

- ☆ノドグロ（メッキン除く）
〈R1.9〉 10トン・単価4,378円/kg ⇒ 〈R2.9〉 12トン・単価3,222円/kg
- ☆アナゴ
〈R1.9〉 19トン・単価829円/kg ⇒ 〈R2.9〉 34トン・単価636円/kg
- ☆ミズカレイ
〈R1.9〉 44トン・単価513円/kg ⇒ 〈R2.9〉 23トン・単価703円/kg
- ☆ノドグロ（メッキン）
〈R1.9〉 41トン・単価504円/kg ⇒ 〈R2.9〉 23トン・単価504円/kg

◆昨年同月より、ノドグロ・アナゴの水揚量が増加したが、ミズカレイ・ノドグロ（メッキン）が減少したため、全体の水揚量・金額ともに減少した。

【地元中型まき網漁業】 水揚量：109トン（前年比25%）
水揚金額：3,116万円（前年比32%）

- ☆マアジ
〈R1.9〉 163トン・単価427円/kg ⇒ 〈R2.9〉 86トン・単価309円/kg
- ☆サバ
〈R1.9〉 235トン・単価80円/kg ⇒ 〈R2.9〉 6トン・単価173円/kg
- ☆ケンサキイカ
〈R1.9〉 2トン・単価1,158円/kg ⇒ 〈R2.9〉 0.4トン・単価868円/kg

◆昨年同月より、マアジ・サバ・ケンサキイカの水揚げが減少し、全体の水揚量・金額ともに減少した。

【大中型まき網漁業】 水揚量：35トン（前年比14%）
水揚金額：718万円（前年比7%）

- ☆マグロ類
〈R1.9〉 67トン・単価610円/kg ⇒ 〈R2.9〉 0.02トン・単価547円/kg
- ☆サバ
〈R1.9〉 55トン・単価334円/kg ⇒ 〈R2.9〉 0トン・単価0円/kg
- ☆ブリ
〈R1.9〉 56トン・単価366円/kg ⇒ 〈R2.9〉 35トン・単価203円/kg

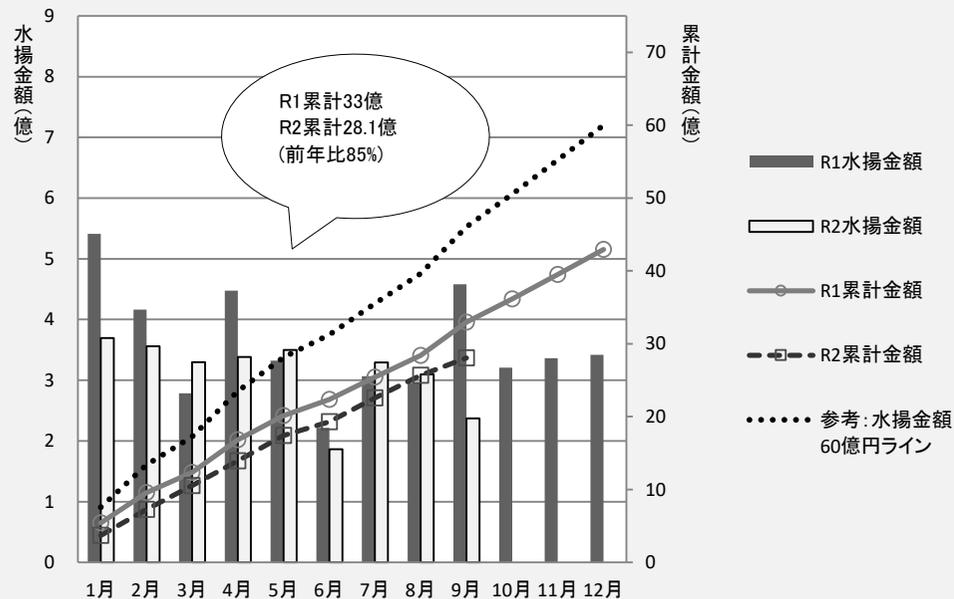
◆昨年同月よりマグロ類・サバ・ブリの水揚げが減少し、全体の水揚量・金額ともに減少した。

【小型いか釣漁業（5トン以上）】 水揚量：0.9トン（前年比841%）
水揚金額：153万円（前年比744%）

- ☆ケンサキイカ
〈R1.9〉 0.08トン・単価2,172円/kg ⇒ 〈R2.9〉 0.8トン・単価1,830円/kg
- ☆スルメイカ
〈R1.9〉 0トン・単価0円/kg ⇒ 〈R2.9〉 0.03トン・単価540円/kg

◆昨年同月よりケンサキイカ・スルメイカの水揚量が増加し、全体の水揚量・金額はともに増加した。

R1・R2 水揚金額



令和元年 令和2年 漁業別水揚げ比較表
9月

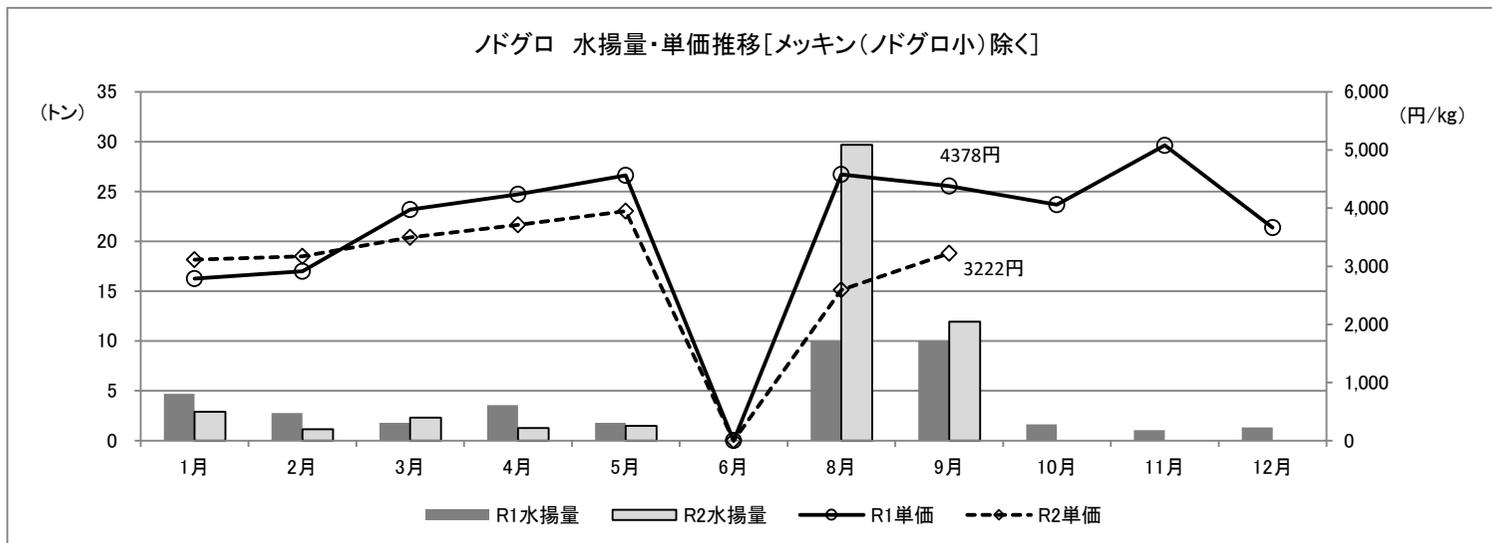
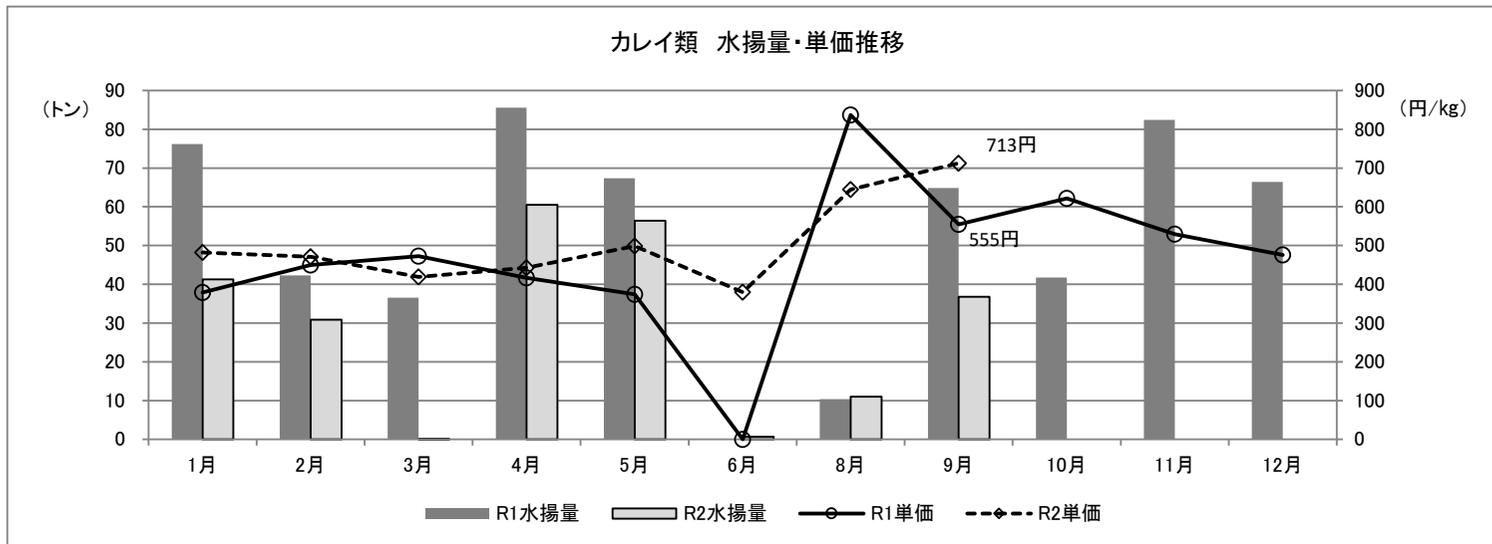
令和2年11月6日
産業建設委員会資料No.2
産業経済部水産振興課

漁業種類	年	数量(kg)	比率(%)	金額(税抜)	比率(%)	金額(税込)
01 沖合底曳網(地元船)	1	303,543.3	79.8	171,516,078	84.2	185,237,403
	2	242,314.2		144,449,557		156,005,568
02 沖合底曳網(地元外)	1	0.0	-	0	-	0
	2	0.0		0		0
03 小型底曳網	1	0.0	-	0	-	0
	2	0.0		0		0
04 大中型旋網	1	255,334.0	13.9	90,363,725	7.4	97,592,822
	2	35,384.0		6,648,400		7,180,272
05 中型旋網(地元船)	1	443,295.6	24.6	90,060,659	32.0	97,265,507
	2	109,272.0		28,847,940		31,155,776
06 中型旋網(地元外)	1	51,602.0	0.0	18,308,393	0.0	19,773,063
	2	0.0		0		0
07 小型いか釣(5t以上)	1	102.0	841.2	190,650	743.7	205,902
	2	858.0		1,417,810		1,531,235
08 いか釣(5t未満)	1	0.0	0.0	0	0.0	0
	2	0.0		0		0
09 大型定置網	1	36,320.4	51.5	6,753,360	75.9	7,293,630
	2	18,718.9		5,124,864		5,534,854
10 小型定置網	1	2,173.7	100.6	732,050	90.3	790,615
	2	2,186.5		660,790		713,653
11 しいら網	1	0.0	-	0	-	0
	2	0.0		0		0
12 一本釣(浜田)	1	1,240.5	42.1	2,758,166	36.5	2,978,825
	2	522.1		1,005,675		1,086,126
13 一本釣(国府)	1	520.7	81.1	590,333	160.5	637,558
	2	422.1		947,515		1,023,316
14 一本釣(長浜)	1	2,293.9	37.2	1,252,850	33.4	1,353,079
	2	854.4		419,020		452,541
15 一本釣(津摩)	1	897.7	12.2	1,519,354	11.0	1,640,902
	2	109.8		167,860		181,288
16 一本釣(三隅)	1	759.3	85.7	845,180	96.7	912,794
	2	650.8		817,550		882,953
17 一本釣(江津)	1	5,837.6	26.1	2,894,370	41.4	3,125,921
	2	1,526.0		1,196,890		1,292,640
18 近隣支所	1	3,630.0	23.4	957,830	30.0	1,034,456
	2	848.0		287,750		310,772
19 その他	1	72.9	24.1	242,040	11.8	261,403
	2	17.6		28,560		30,844
20 陸送	1	13,903.2	191.2	34,956,963	78.7	37,753,520
	2	26,582.5		27,526,127		29,728,228
合計	1	1,121,526.8	39.3	423,942,001	51.8	457,857,400
	2	440,266.9		219,546,308		237,110,066
前年度との増減		-681,259.9		-204,395,693		-220,747,334

1月～9月累計

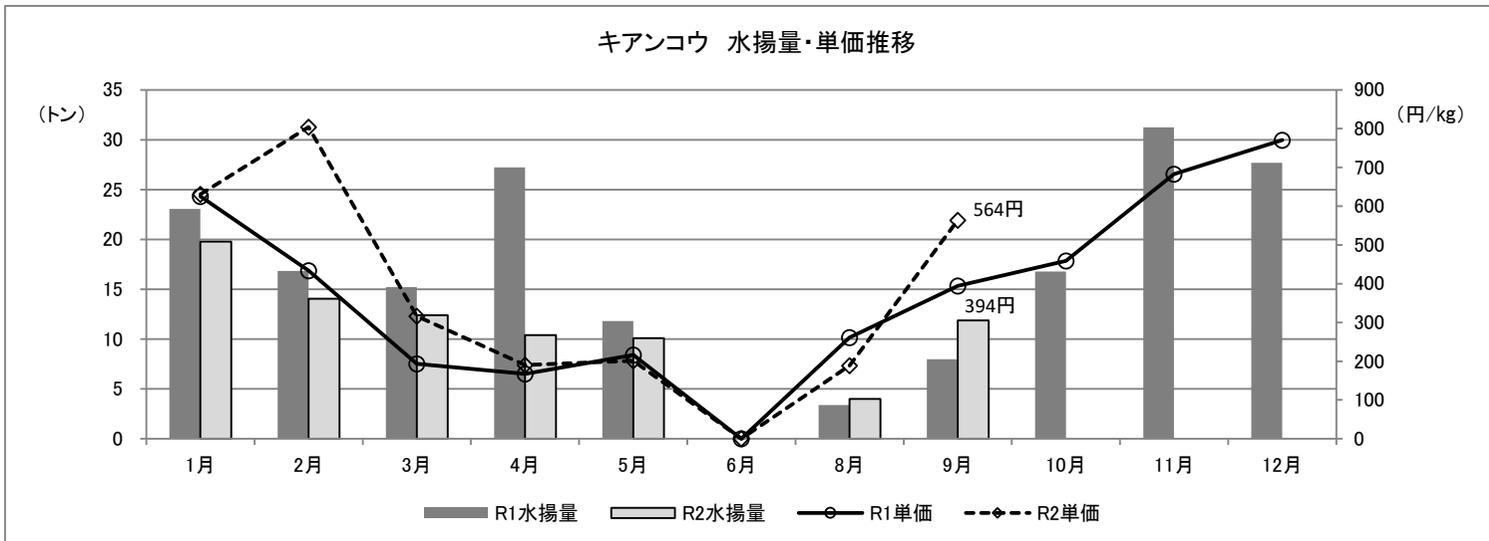
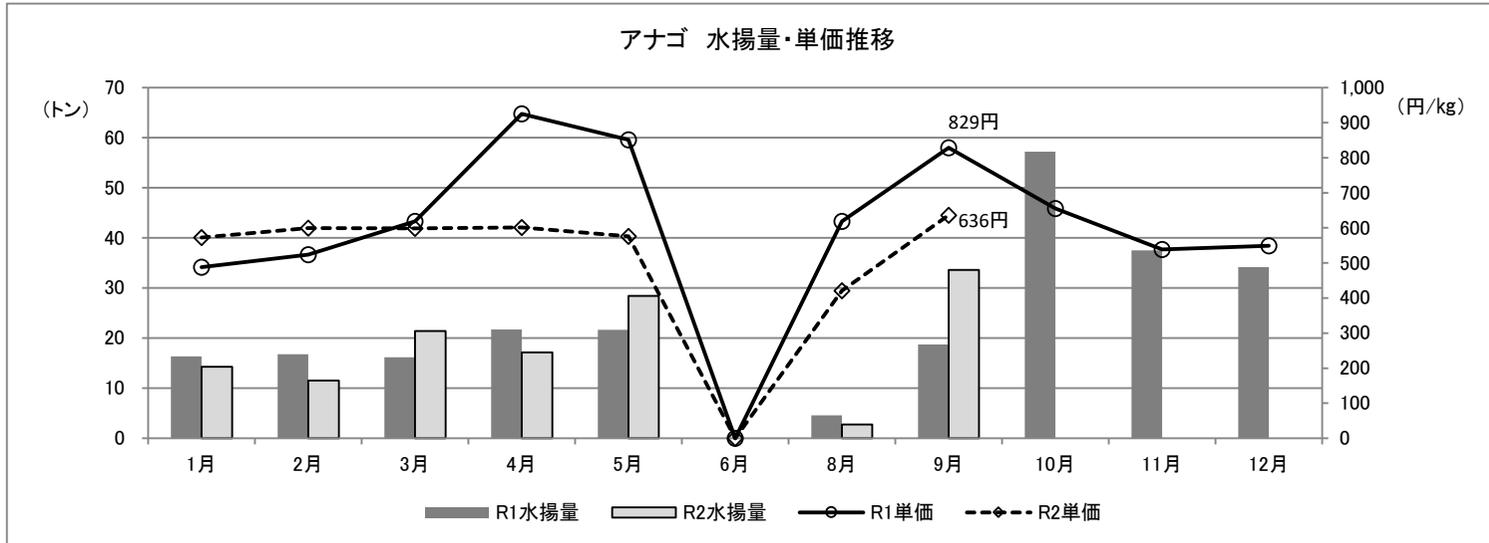
数量(kg)	比率(%)	金額(税抜)	比率(%)	金額(税込)
2,060,851.4	86.2	975,505,448	91.1	1,053,546,164
1,776,967.3		888,629,266		959,719,869
163,918.5	0.0	68,045,353	0.0	73,489,011
0.0		0		0
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
3,159,522.3	96.1	631,378,498	104.1	681,888,778
3,035,175.0		657,272,084		709,853,856
3,032,526.0	49.9	641,621,911	53.2	692,951,664
1,513,354.3		341,212,266		368,509,251
836,762.0	91.3	155,132,294	137.1	167,542,876
763,674.0		212,760,206		229,781,019
43,322.7	71.9	40,252,490	72.1	43,472,705
31,130.0		29,009,190		31,329,926
1,510.0	90.6	1,583,350	44.5	1,710,020
1,368.0		704,100		760,428
283,851.3	61.6	76,630,127	84.4	82,760,567
174,777.3		64,666,301		69,839,687
19,491.3	88.7	6,320,947	127.7	6,826,626
17,290.4		8,073,031		8,718,885
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
15,471.7	284.5	25,756,593	129.0	27,817,143
44,023.4		33,218,618		35,876,110
7,870.3	100.7	13,258,410	90.1	14,319,084
7,929.2		11,941,014		12,896,288
18,239.6	132.6	14,758,013	83.6	15,938,660
24,193.7		12,333,749		13,320,470
22,393.3	52.0	15,252,975	50.7	16,473,240
11,645.1		7,726,458		8,344,574
29,273.4	78.6	15,625,213	81.1	16,875,217
22,995.6		12,674,760		13,688,741
25,113.9	118.8	23,105,867	90.0	24,954,365
29,844.7		20,799,615		22,463,589
32,748.4	168.0	17,306,287	115.3	18,690,789
55,022.9		19,950,491		21,546,553
20,197.2	9.2	11,127,204	20.0	12,017,385
1,866.8		2,220,044		2,397,636
150,673.7	94.6	319,457,339	86.0	345,013,939
142,492.7		274,663,137		296,636,250
9,923,737.0	77.1	3,052,118,319	85.1	3,296,288,233
7,653,750.4		2,597,854,330		2,805,683,132
-2,269,986.6		-454,263,989		-490,605,101

地元沖合底びき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移



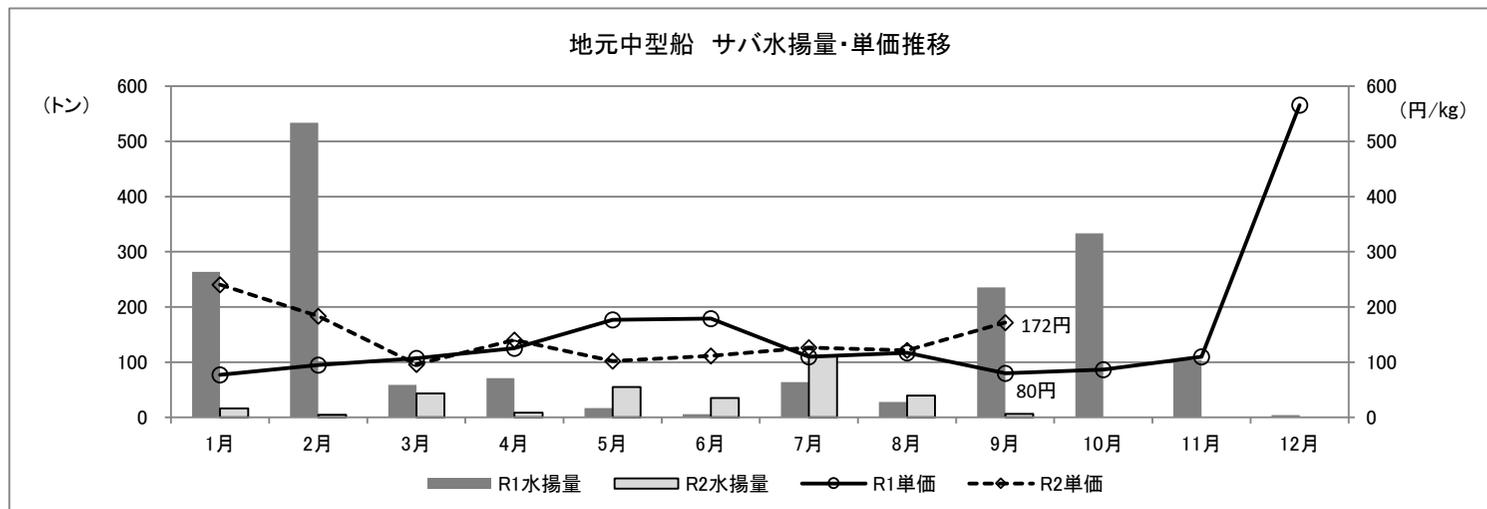
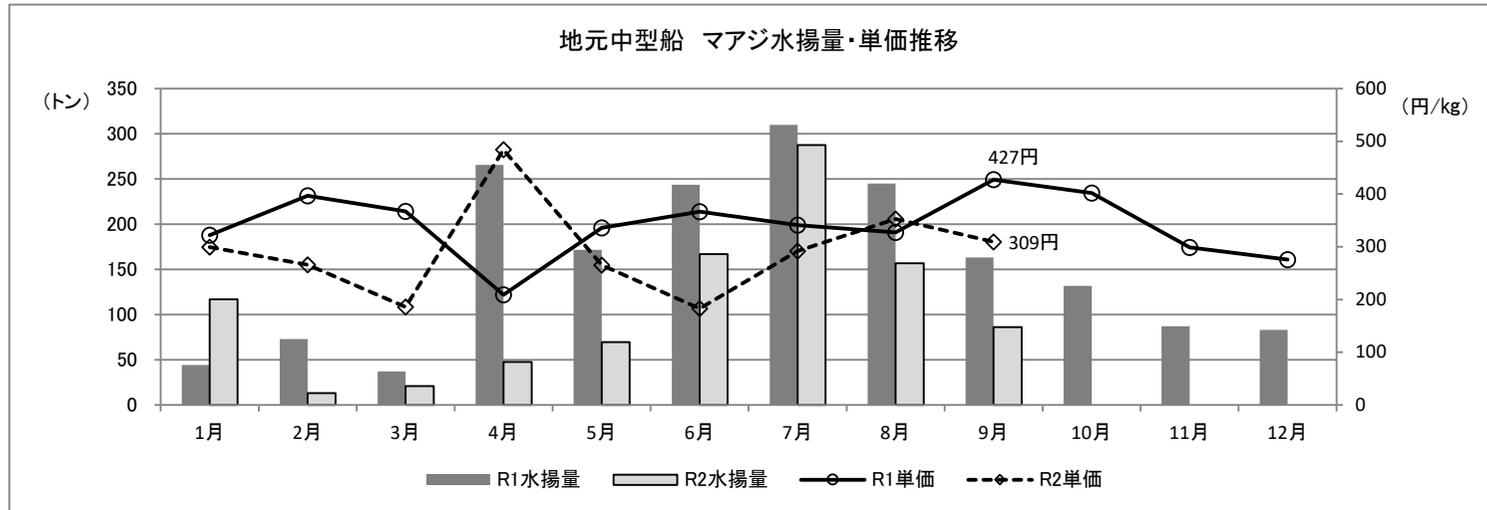
地元沖合底びき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和2年11月6日
産業建設委員会資料No.4
産業経済部水産振興課



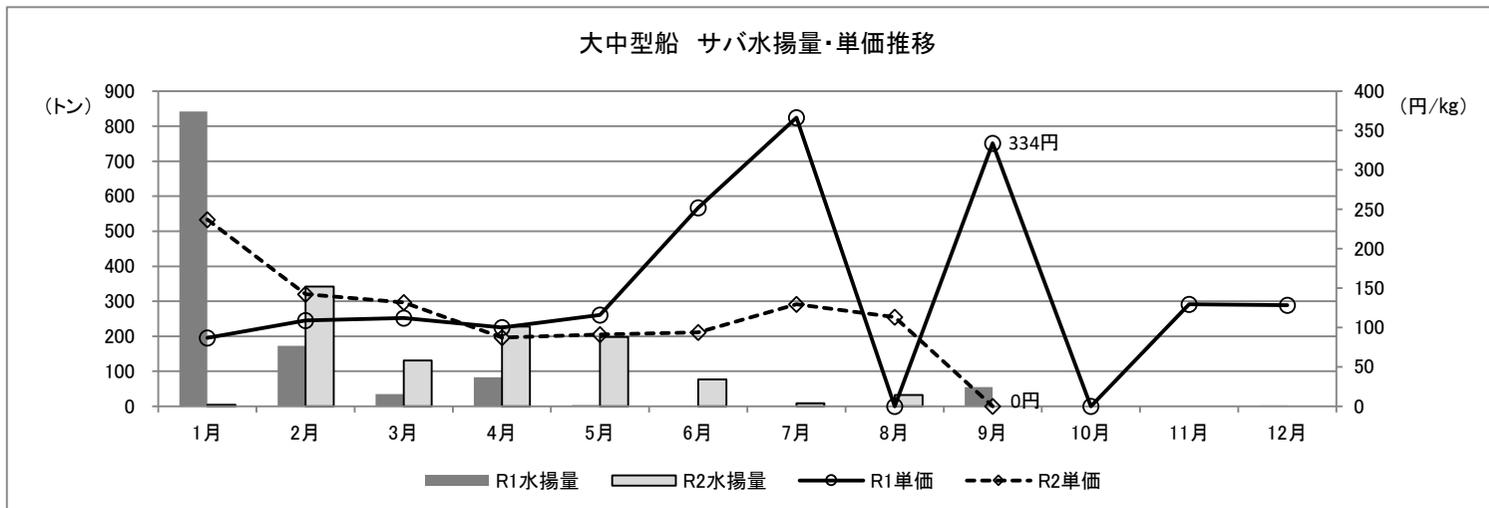
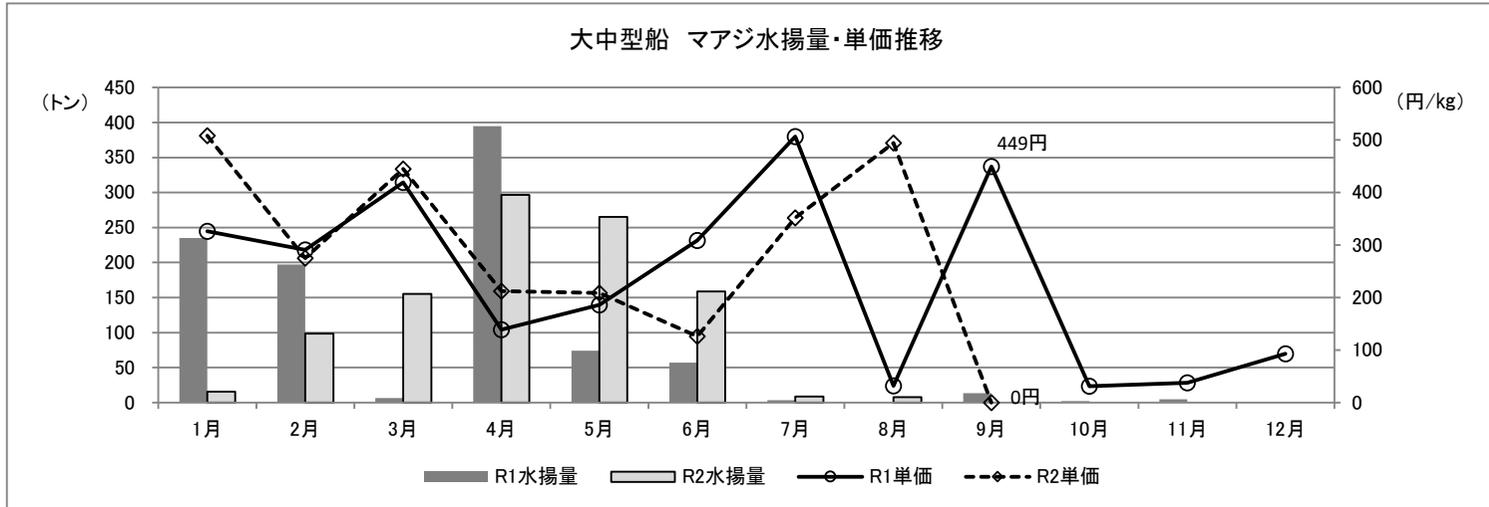
地元中型まき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和2年11月6日
産業建設委員会資料No.5
産業経済部水産振興課

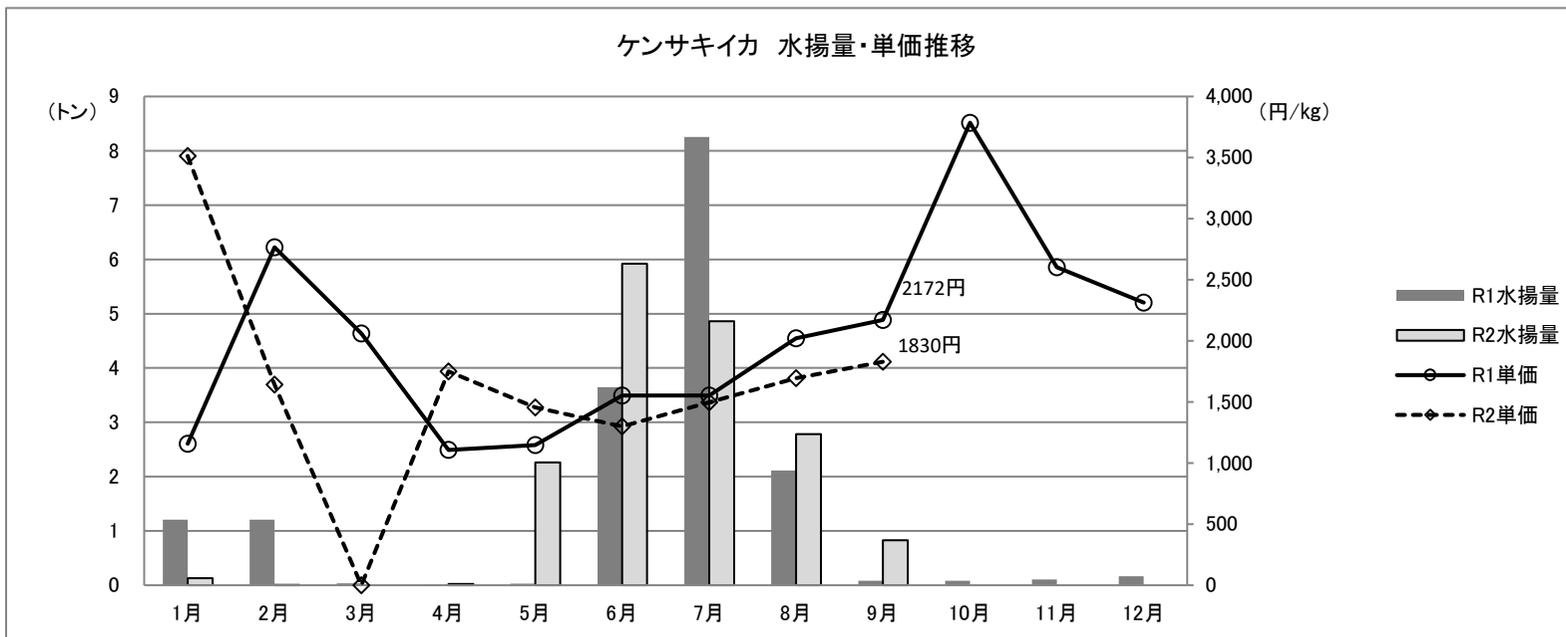


大中型まき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

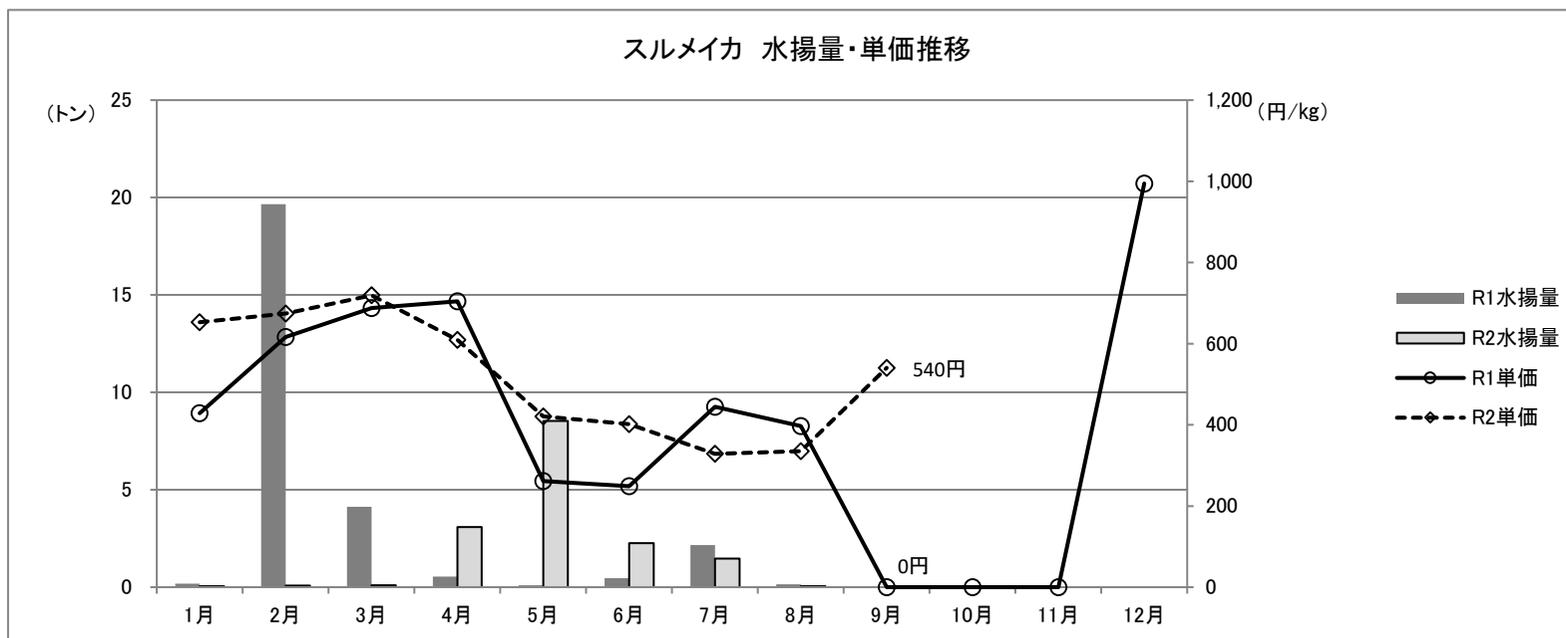
令和2年11月6日
産業建設委員会資料No.6
産業経済部水産振興課



いか釣漁業（5t以上・5t未満） 主要魚種水揚量・単価の推移



いか釣漁業（5t以上・5t未満） 主要魚種水揚量・単価の推移



湯屋温泉湯量調査結果について(報告)

1 調査に至った経緯

湯屋温泉利用施設より、揚湯量が減少している可能性があるとの指摘を受け、安定供給に向けた原因究明のため、数値的な根拠による揚湯量減少の有無の確認が必要となったため、調査を実施した。

2 当初予定していた調査方法

揚湯ポンプを引き上げて、調査(揚湯試験、水中カメラ調査、孔内洗浄)を2日間にわたり実施する予定としていた。

3 実施した調査方法

新型コロナウイルスの影響による施設の休業があったことから、休業期間を活用し、ポンプを引き上げずにできる調査を先行して実施した。

・調査方法

(1) ポンプ締切圧計測

飲用系、浴用系両系統の仕切弁について、出荷時の締切圧力と比較して初期能力がどの程度保持されているかを測定

(2) 揚湯量調査

全揚湯量を、量水器による計測が可能な飲用系統へ送り、揚湯量を測定

・調査期間 令和 2 年 5 月 28 日～令和 2 年 9 月 17 日

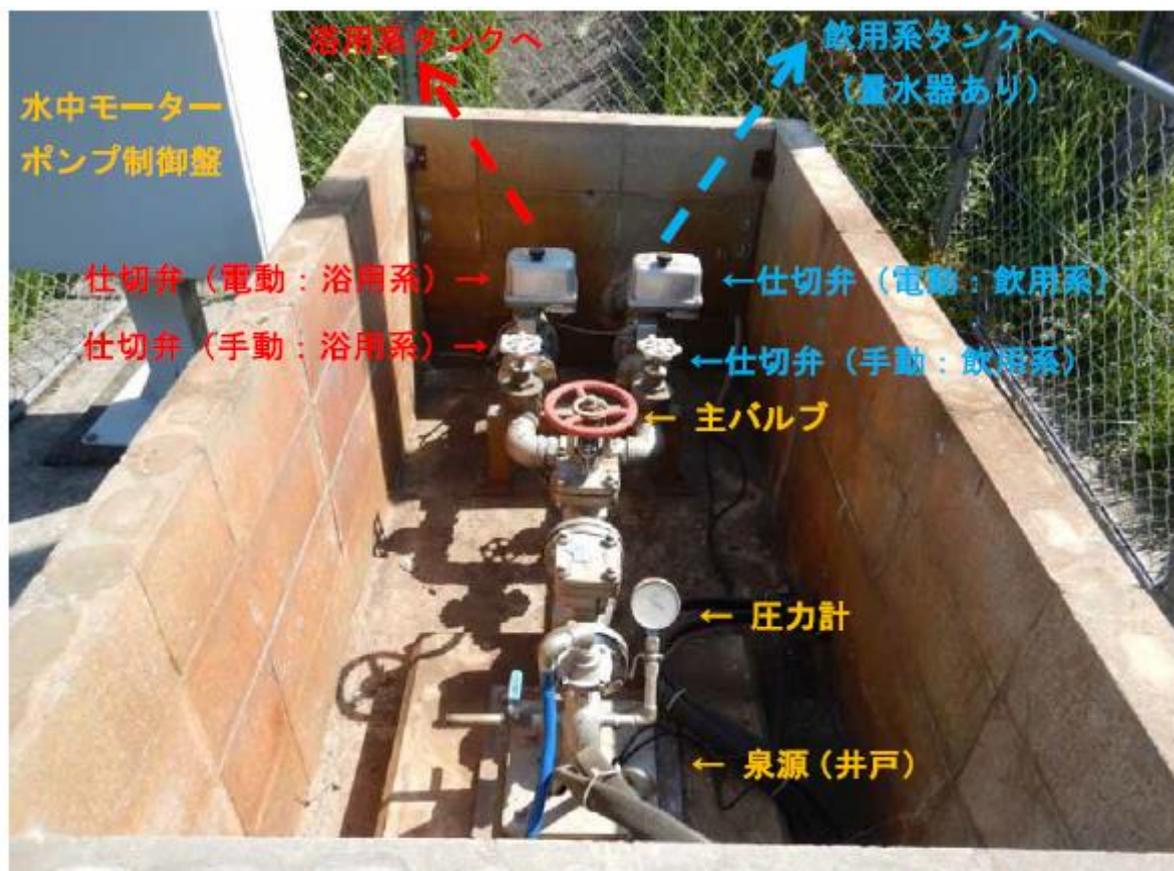
4 調査結果

- ・井戸内の水位が、当初の GL-61m から、GL-86.7m～73.7m に低下している。
- ・揚湯ポンプの能力が低下している。
- ・飲用系統の最大揚湯量が、当初の 217L/分から 170L/分に低下している。
- ・流量を飲用系統と浴用系統に分けた管理を行うことができていない。

5 今後の対応

今回の調査で、ある程度湯量の低下原因や施設の改善点が判明したため、詳細調査は行わず、適切な泉源管理のため、現有予算の中で次のとおり対応したい。

- (1) 揚湯ポンプの能力が落ちていることから、さらなる能力の低下や故障が考えられ、また、修繕には1月程度を要することから、突発的な故障等に備えて揚湯ポンプを購入する。
- (2) 飲用系統と浴用系統の流量を管理するための調整用バルブを増設し、飲用系統と浴用系統のバランスが取れる仕組みに改善する。



浜田市雇用促進住宅の指定管理者について（報告）

浜田市雇用促進住宅（小福井・内田団地、国府・金城団地）の指定管理者について、令和 2 年 10 月 12 日に開催された浜田市指定管理者選定委員会の答申を踏まえ、提案内容等を総合的に勘案し、下記のとおり決定しましたので報告します。

記

1 指定管理者公募施設

- (1) 浜田市雇用促進住宅（小福井・内田団地）
- (2) 浜田市雇用促進住宅（金城・国府団地）

2 指定管理者の公募条件等

- (1) 指定管理期間：令和 3 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで
- (2) 公募期間：令和 2 年 7 月 10 日から令和 2 年 8 月 20 日まで

3 浜田市指定管理者選定委員会

- (1) 審査会開催日：令和 2 年 10 月 12 日
- (2) 応募者：それぞれ 1 者（株式会社コムサ）
- (3) 審査結果

- ① 小福井・内田団地：53.5 点
- ② 金城・国府団地：46.8 点

4 市の選定結果

- (1) 選外とする。
- (2) 選外とした理由

- ・ 浜田市指定管理者選定委員会答申付帯意見において、「管理運営の体制」の評価が低いとされており、指定管理者が務まるか疑問である。

また、全体の審査項目の平均点としても選定の基準点（60/100）を下回ったとされており、この応募者では入居者の生活安定を守ることができると言い切れないため、選定すべきではないと判断した。

5 今後の方針

- ・ 民間譲渡を見据え、入居者の利便性を損なうことのないよう、当面、市直営により管理を行う。

美又温泉の状況について

1 コロナ禍における影響について

GOTO トラベルキャンペーンや島根県プレミアム宿泊券事業が展開、島根県東部からの観光客が増えるなど、回復基調にあります。しかし、合宿利用の宿泊申し込みがなく、依然自粛が続いていると思われ、大きな影響を受けております。

美又温泉利用者数(対前年比較)

比較対象期間	日帰り入浴客数	宿泊者数
令和 2 年 4 月～9 月	35,273 人(30.4%減)	3,374 人(40.4%減)
令和 2 年 9 月	7,057 人(11.0%減)	774 人(3.5%減)

2 コロナ禍における美又温泉の取り組みについて

① 美又温泉水を使用したオリジナル土産品の開発

GOTO 地域共通クーポン配布にあわせ、商業・サービス業感染症対応支援事業補助金を活用し、オリジナル土産品を開発しました。美又温泉の泉質の良さを伝える商品となっており、知名度向上と収益力アップを図っていきます。



フェイスペック 2,000 円(税別) ソープセット 1,000 円(税別)

② 美又温泉水の医学的検証について

9 月補正において認めていただいた医学的検証について、一般社団法人日本気候物理医学会の協力を得て浜田医療センターに勤務されている温泉療法医の先生をご紹介いただき、直接お会いして医学的検証の協力について内諾を得たところです。今後は、石央商工会が申請されている商工会地域振興活動強化事業の採択を得て本格的な検証作業を進める予定です。

③ 名物料理の開発について

弥栄町獣肉加工処理施設と連携して名物料理の開発を進めており、このほど第一弾として美又温泉国民保養センターにて提供を開始しました。ブランド名を「^{やちよ}野猪料理」とし、美又温泉の名物料理にブラッシュアップを図るため、GoTo 商店街事業(観光庁)の申請を行うこととしております。



やちよ鍋うどん 1,000 円(税込) やちよ石焼き井 1,000 円(税込)

浜田漁港周辺エリア活性化に向けた取り組みについて

山陰浜田港公設市場を核とした浜田漁港周辺エリアの活性化に向け、2つの専門チームを立ち上げ、下記のとおり検討を進めています。

記

1 浜田漁港周辺エリア活性化プロジェクトチーム（庁内）

(1) 構成部署（4部8課）

産業経済部：水産振興課、商工労働課、産業振興課、農林振興課、
観光交流課

地域政策部：定住関係人口推進課

健康福祉部：健康医療対策課

教育部：教育総務課

(2) 活動内容

今年度は、浜田漁港周辺エリア活性化計画に掲げる「観光及び地域活性化の推進に向けた下記の具体的施策についての検討及び実施支援を行う。

ア 賑わいのある集客施設の設置

イ 観光と連携した取組

ウ みなとオアシスによる地域振興

エ 食育・魚食普及活動の推進

(3) 活動スケジュール

ア 毎月第2・第4週の月曜日に定例会議を開催

イ 適時イベント等の開催を支援

(4) 進捗状況

10月26日（月）に第1回の定例会議を開催し、漁港周辺エリアが抱える現状や課題、当チームの活動内容等について共有を行った。

次回の会議では、各課で実施する関係施策の情報共有と連携の検討、山陰浜田港公設市場の賑わい創出について協議を行う。

2 浜田漁港周辺エリア活性化（観光・地域活性化）ワーキンググループ

(1) 構成団体（11 団体）

株式会社第一ビルサービス、浜田魚商協同組合、
漁業協同組合 JF しまね浜田支所
島根県農業協同組合いわみ中央地区本部
特定非営利活動法人浜田ライフセービングクラブ
こくふブルーーツーリズム研究会、浜田商工会議所青年部、
石央商工会青年部、一般社団法人浜田青年会議所、
一般社団法人浜田市観光協会、島根県西部県民センター観光振興課
事務局：浜田市水産業振興協会（市水産振興課）

(2) 活動内容

浜田漁港周辺エリア活性化計画に掲げる「観光及び地域活性化の推進に向けた具体的施策についての検討及び実施支援

令和 2 年度は、3 月にオープンを予定する山陰浜田港公設市場の賑わい創出について、重点的に検討を行う。

(3) 活動スケジュール（令和 2 年度）

ア	令和 2 年 10 月 29 日	第 1 回会議開催
イ	令和 2 年 12 月中旬	第 2 回会議開催、現地視察
ウ	令和 3 年 1 月下旬	第 3 回会議開催
エ	令和 3 年 2 月下旬	第 4 回会議開催
オ	令和 3 年 3 月中旬	山陰浜田港公設市場開設記念イベント開催

(4) 進捗状況

10 月 29 日（木）に第 1 回会議を開催した。株式会社第一ビルサービスから山陰浜田港公設市場の運営コンセプト、オープニングイベント企画案について説明があり、それに対して各構成団体から誘客策として連携できる体験メニューや広報の手段などについて様々な意見が上がった。

今後は、オープニングイベントの企画内容及びオープニング後の集客策について重点的に検討し、賑わい創出のため一体となって取組を推進していく方向で意識共有を行った。